発　言　通　告　書

令和５年６月13日

松山市議会議長　　渡部克彦　殿

松山市議会議員　　池本俊英

次のとおり通告します。

発言順位	3	受領日時	6月　13日　午前　8時　40分	1　枚中　1　枚目
質問等の方式	一問一答方式　・　一括方式		発言時間	約　40　分
答弁を求める者	・市長　・教育長　・選挙管理委員会委員長　・公平委員会委員長 ・農業委員会会長　・監査委員　・公営企業管理者			

No.	件　名	発言の要旨
1	**行財政改革について**	(1)これまでに新規事業の創設に併せて行った代表的な事務事業の廃止・縮小事例を問う。
		(2)市民本位の行財政改革について市長はどのように考えているか。
		(3)中長期的な視点で基金や市債の在り方を見直すことについて
		(4)感染対策時の市政運営を教訓に、業務と職員配置の合理化を進めることについて
2	**民間活力の活用について**	(1)民間の創意工夫等を活用し、行政の効率化を図るPPP/PFIの導入について本市の取組状況と今後の方針を問う。
		(2)寄附やボランティアが集まりやすい仕組みに改めることについて
		(3)公民連携窓口「まつやま未来パレット」で、これまでのところ、どのような提案が寄せられ、協議が始まっているか。
3	**公衆トイレの命名権について**	公衆トイレに命名権(ネーミングライツ)を導入することについて